

2020年7月31日

各位

会社名 S R E ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 西山 和良  
 (コード番号：2980 東証マザーズ)  
 問合せ先 執行役員 CFO 兼コーポレート本部長  
 益子 治  
 (Tel. 03-6274-6550)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社であるソニー株式会社及び Z ホールディングス株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(2020年3月31日現在)

名称	属性	直接議決権所有割合 (%)			発行する株券等が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
ソニー株式会社	その他の関係会社	42.83	0.00	42.83	株式会社東京証券取引所市場第一部 ニューヨーク証券取引所(米国)
Zホールディングス株式会社	その他の関係会社	24.26	0.00	24.26	株式会社東京証券取引所市場第一部

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

商号	ソニー株式会社
その理由	当社筆頭株主であるため

3. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

① 親会社の企業グループにおける当社の位置付け

ソニー株式会社は、当社の議決権の 42.83%を所有するその他の関係会社であります。当社は、ソニー株式会社の企業グループ（以下「ソニーグループ」という）が有する AI 技術・IT による課題解決を、主に不動産事業において提供する会社であります。

② 親会社やそのグループ企業との取引関係や人的関係

(取引関係)

当社は、ソニー株式会社との間で、「ソニーグループ」ブランド使用に関するエンドースメント契約や、AI技術に関する使用許諾契約等を締結しております。当社は、これらの契約に基づき、ソニー株式会社に対してブランドロイヤリティを支払っております。

(人的関係)

当社は、ソニー株式会社から従業員として出向者（連結8名、単体4名）を受け入れております。

③ 親会社の企業グループに属することによる事業上の制約等

ソニー株式会社と当社の事業内容が異なるため、当社の事業活動が阻害される状況はありません。また、当社は、「ソニー」ブランドやAI技術の使用に関し、ソニー株式会社に対してブランドロイヤリティを支払っておりますが、その金額規模は当社の経営基盤に重大な影響を及ぼすものではありません。

④ 親会社からの一定の独立性の確保に関する考え方

当社は、AI技術とITを使った実業（リアル）の課題を解決する力を強みとしており、ソニーグループ内企業との事業内容における競合は生じておりません。また、不動産仲介業者として、国土交通大臣の監督下において事業を行っていること等から、経営・事業活動においてソニーグループから一定の独立性が確保されていると認識しております。

#### 4. 支配株主等との取引に関する事項

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
その他の関係会社の子会社	Sony Global Treasury Services Plc.	イギリス サリー	(米ドル) 74,000	ソニーグループの 為替・資金取引の 集約・一元管理事業等	-	資金の運用	資金の預入 又は引出	2,134,584	-	-
							利息の受取	289	-	-

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方法

資金の貸付について、利率は市場金利を勘案して合理的に決定しております。また、取引に当たっては、ソニーグループからの事業上の制約はなく、ソニーグループとも価格交渉を行う等、ソニーグループからの一定の独立性が確保されていると考えます。

2. 資金の預入は、短期での預入、払戻を繰り返しているため、当該取引金額は、前期末残高との差額で表示しております。
3. 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。
4. 同社との取引は、2019年8月をもって終了しております。

以 上